

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：

会社名：

いつ 年 月 日 (月) 時 分 頃

どこで? 夜間の現場で

だれが? 自分が

何をした? 規制内を出ようとする際、反対車線を走行する車が大幅に車線を飛び出してぶつかりそうになった

どういう問題があったか?

安全を優先して行動しなかった

環境 設備 作業方法

今後どうすれば回避できるか?

作業以外の場面でも常に安全確認を行う

心理分析

- | | |
|----------------|------------|
| 1. よく見えなかった | 2. 気づかなかった |
| 3. 忘れていた | 4. 知らなかった |
| 5. 深く考えなかった | 6. 大丈夫と思った |
| 7. 無意識に手が動いた | 8. やりにくかった |
| 9. 体のバランスを崩した | 10. あわてていた |
| 11. 不愉快なことがあった | 12. 疲れていた |
| 13. その他 | |

上司のコメント

夜間は視野が悪いため特に周囲に注意すること

対策 実施 (要 ・ 否) 期限 年 月 日迄 チェック者

会社名		報告年月	年	月	日
-----	--	------	---	---	---

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

熱中症対策	です。
-------	-----

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

水分、塩分等の補給

監査結果

危険有害要因を 防止できました。

防止できませんでした。



防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	自損事故の防止	一人KYの実施 整理, 整頓の徹底	夏の疲れがたまる頃で 注意が必要なため

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：

会社名：

いつ 年 月 日 (月) 時 分 頃

どこで? コンビニエンスストアの駐車場で

だれが?

自分が

何をした?

車をバックしようとした時、通路を通る車と接触しそうになった

どういう問題があったか?

夕方時に駐車場が混雑していた
前向き駐車をしていた

環境 設備 作業方法

今後どうすれば回避できるか?

後方を左右確認 (目視) しながら超徐行にてバックする

心理分析

- | | |
|----------------|------------|
| 1. よく見えなかった | 2. 気づかなかった |
| 3. 忘れていた | 4. 知らなかった |
| 5. 深く考えなかった | 6. 大丈夫と思った |
| 7. 無意識に手が動いた | 8. やりにくかった |
| 9. 体のバランスを崩した | 10. あわてていた |
| 11. 不愉快なことがあった | 12. 疲れていた |
| 13. その他 | |

上司のコメント

一般の駐車場で車をバックする際は、誘導員がいないため
十二分に注意を払って後退して下さい

対策 実施 (要・否) 期限 年 月 日迄 チェック者

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：

会社名：

いつ 年 月 日 (月) 時 分 頃

どこで？

道路で

だれが？

自社社員が

何をした？

車で移動中に高さ制限に納まらないところで接触した

どういう問題があったか？

運転する車の高さを把握していなかった

環境 設備 作業方法

今後どうすれば回避できるか？

確実性を持ってだろー運転は行わない

心理分析

- | | |
|----------------|------------|
| 1. よく見えなかった | 2. 気づかなかった |
| 3. 忘れていた | 4. 知らなかった |
| ⑤. 深く考えなかった | ⑥. 大丈夫と思った |
| 7. 無意識に手が動いた | 8. やりにくかった |
| 9. 体のバランスを崩した | 10. あわてていた |
| 11. 不愉快なことがあった | 12. 疲れていた |
| 13. その他 | |

上司のコメント

自分の運転する車のことをよく理解しておくこと

対策 実施 (要 ・ 否) 期限 年 月 日迄 チェック者

会社名		報告年月	年	月	日
-----	--	------	---	---	---

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

です。

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

監査結果

危険有害要因を

防止できました。

防止できませんでした。



防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	機械の荷下ろし時に機械が落下する	ストッパーを使い 転落を防止する	以前に同様の事故が あったため

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：

会社名：

いつ 年 月 日 (月) 時 分 頃

どこで? 石板解体現場で

だれが? 作業員が

何をした?

石板解体時、ブレイカーの刃切で給水管を破損しそうになった

どういう問題があったか?

事前に配管図等を用いて埋設物の情報を共有しなかった

環境 設備 作業方法

今後どうすれば回避できるか?

設計図書等を用いた埋設物の事前確認

心理分析

- | | |
|----------------|------------|
| ①. よく見えなかった | ②. 気づかなかった |
| 3. 忘れていた | ④. 知らなかった |
| ⑤. 深く考えなかった | ⑥. 大丈夫と思った |
| 7. 無意識に手が動いた | 8. やりにくかった |
| 9. 体のバランスを崩した | 10. あわてていた |
| 11. 不愉快なことがあった | 12. 疲れていた |
| 13. その他 | |

上司のコメント

作業前、現地KY時に埋設管の情報は必ず確認すること

対策 実施 (要 ・ 否) 期限 年 月 日迄 チェック者

会社名		報告年月	年	月	日
-----	--	------	---	---	---

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

重機との接触災害	です。
----------	-----

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

作業区画の徹底・誘導・監視人の配置

監査結果

危険有害要因を

防止できました。

防止できませんでした。



防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	第三者との接触	作業区画の徹底 安全通路の明示	過去の類似災害による